

【住民参加型で沼田町農村型コンパクトエコタウン構想を推進するための主な経過】

## ①これから塾で学ぶ

これから塾 全4回  
(町民勉強会) H26.4~7



他人ごとから  
自分ごとへ

住み続けられるまちの実現に向けて、医療や福祉を中心に、先進事例を町民みんなで学んだ。参加できなかった町民にも全戸配布の広報誌で情報を共有。

## ②アクション

つながる塾 全5回  
(住民ワークショップ) H26.8~11



チームを  
つakって  
アクションへ

勉強会で学んだことを活かすための意見を出し合い、予算や活動企画をみんなで見つけていく。話し合いのなかで、まちづくり活動を推進する7つのチームが生まれた。

地域再生計画認定(H27.6) ⇒ 地域再生戦略交付金活用(H27.9) ⇒ 沼田町総合戦略策定(H27.10)

## ③まちの未来を設計する

つながる塾つくる編 全3回  
(住民ワークショップ) H27.11~H28.3



施設について  
建築家と  
話し合う

新たな複合施設の設計ワークショップを開催。7つのチームに分かれて、施設の模型や図面を使いながら、設計者とともに施設への意見やそこでの活動について話し合った。

## ④お披露目する

つながるデザイン展  
(住民説明会) H28.7



施設デザインや  
活動アイデアを  
お披露目する

検討してきた新施設のデザインやそこでの活動アイデアをつながる塾メンバーが町民にお披露目する展示会を開催。カフェや音楽演奏など町民の手作りによるイベントも開催。